

スタート/フィニッシュ

白鷹町立蚕桑小学校



# 第57回 白鷹若鮎マラソン大会

## 9.23 FRIDAY 金・秋分の日

秋の蚕桑路をランナーたちが  
駆け抜ける 3年ぶり開催!

### ■参加資格

- ・健康で自分が希望するコースを完走できる方
- ・5km 壮年男子の部は、2022年9月23日現在で、満40歳以上の方

### ■種目

- ▷ ハーフマラソン  
(制限時間2時間50分)
  - ①一般男子の部
  - ②一般女子の部
- ▷ 10km
  - ①高校の部
  - ②一般男子の部
  - ③一般女子の部
- ▷ 5km
  - ①女子の部 (高校生以上)
  - ②壮年男子の部
- ▷ 3km
  - ①中学男子の部
  - ②中学女子の部
- ▷ 2km 小学生以上

### ■参加料

- 一般……3,000円  
(2kmの部は2,000円)
- 高校生……2,000円
- 小・中学生…1,000円

### ■参加申込

- (1)「払込取扱票」による申込
  - ①申込方法：パンフレットにある「払込取扱票」にすべてご記入のうえ、最寄りの郵便局にて参加料を添えてお申し込みください。
  - ②申込期限：8月5日(金) 必着
- (2)「インターネット」による申込
  - ①申込方法：アールビーズ(ランナーズ)ホームページ RUNNET からお申し込みください。※HMCCに参加を希望される方は、必ずRUNNETからお申し込みください。
  - ②申込期限：8月12日(金) 必着  
※RUNNET「ゆずれ～」ご利用成立の場合は8月14日(日) 必着

### ■表彰

- ・2km、3km、5kmの部は6位まで表彰
- ・10km 及びハーフマラソンの部は、男女とも30歳未満、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の年齢区分ごと6位まで表彰
- ・2kmの部小学生は各学年男女6位まで表彰(1位はメダル授与)  
※2kmの部一般の表彰はありません。  
※会場での表彰式は、行いません。後日入賞された方に賞状等を郵送します。

### ■その他

- (1) 駐車場  
白鷹町スポーツ公園駐車場  
山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝1593-2  
無料シャトルバスにより、会場に送迎します。
- (2) RUN as ONE - Tokyo Marathon 2023 (一般)  
ハーフマラソンの部、10kmの部を完走した方から抽選で3名に東京マラソン2023の出走権が与えられます。(エントリー料及び交通費等の経費は自己負担となります。)
- (3) HMCC(ハーフマラソンチャレンジカップ)  
白鷹若鮎マラソン大会は、一般財団法人アールビーズ財団が実施しているHMCC(ハーフマラソンチャレンジカップ) 参加大会です。一定の記録を達成した方にHMCC事務局から賞が授与されます。詳しくは、大会ホームページをご覧ください。



白鷹若鮎マラソン大会は、スポーツ振興くじ助成を受けています。スポーツ振興くじ助成金は、東陽グラウンドや野球場・ソフトボール場の改修など、白鷹町の多くの施設に使われています。スポーツくじの購入にご協力ください。

【申し込みに関する問い合わせ】

教育委員会生涯スポーツ係「白鷹若鮎マラソン大会実行委員会事務局」

☎85-6147(直通) / [HP] <https://www.town.shirataka.lg.jp/1280.htm>

# 祝！全国優勝

第38回 U20 日本陸上競技選手権大会  
(6月9日(木)～12日(日) / 大阪府)

紺野稜真選手 (九里学園高等学校3年)

男子400mハードル **優勝**



6月9日(木)から12日(日)にかけて大阪市ヤンマースタジアム長居で開催されました第38回 U20 日本陸上競技選手権大会において、九里学園高等学校3年の紺野稜真選手(白鷹中出身)が男子400メートルハードルにおいて見事優勝し全国の頂点に立ちました。

予選、決勝ともパーソナルベストを更新する走りとなった紺野選手。同年代の選手や大学生をもしのぎ、国内20歳以下の、日本一の座に輝きました。これまでの練習や経験が着実に実を結んだ結果となり、今後ますますの活躍が期待されます。誠におめでとうございます。



## 独特の温もりと優しさを感じ

深山和紙「しらたか人形」の寄附をいただきました

この度、白鷹人形研究会(吉田博子代表)様から「しらたか人形」の寄附をいただきました。いただいた人形は6月議会の会期中に議場にて展示させていただきました。今後さまざまな機会にて展示させていただきます。誠にありがとうございました。

【深山和紙「しらたか人形」】

白鷹町深山地区に約400年前から続く「深山和紙」。この深山和紙を使った人形が「しらたか人形」として昭和58年に誕生し、独自に考案した製作技法は今も受け継がれています。また、全てを手づくりでこだわる人形で、和紙の風合いがにじみでる独特の温もりと優しさを感じられます。

- ～特徴～
- ・材料の「深山和紙」を水に濡らし「しぼ」を作ることでより伸縮性、やわらかさ、温もりが出ます。
  - ・1体1体が手づくりで、同じ材料・製作方法で同じ人が作っていますが、和紙の質感の違いやしぼの違いなどで、同じ人形は2つとありません。

1\_贈呈式の様子 2\_3\_全て手作業による製作の様子 4\_材料になる和紙、表面のおうつつが「しぼ」 5\_新作の「紅花娘」(お求めは「白鷹人形研究会」 ☎ 080-2814-6968 まで

